

新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

国・県および市町村は関係機関との連携を図りながら、新型コロナワクチンの接種を進めています。接種の予約方法や会場などの詳細については、お住まいの市町村からの通知や広報などをご確認ください。

ワクチンに関するよくある質問

新型コロナワクチンの効果はありますか？

接種が開始されているワクチンは、2回の接種によって、約94～95%の有効性で発熱や咳などの症状が出ること(発症)を防ぐ効果が認められています。

ワクチン接種による副反応は？

主な副反応として、注射した部位の痛み・疲労・頭痛(発現割合50%以上)・関節痛・寒気・発熱(発現割合10～50%)などがあります。これらの症状は、1回目よりも2回目の方が発現頻度が高くなるといわれています。

また、まれに起こる重大な副反応として、アナフィラキシーなどがあります。

接種後に気になる症状があった場合は？

接種後に気になる症状を認めた場合、まずは接種医またはかかりつけ医など身近な医療機関にご相談ください。

また、ワクチン接種後の軽度の痛みや発熱は、市販の解熱鎮痛剤で様子を見ていただくことも考えられますが、病気療養中の場合や、薬などによりアレルギー症状や喘息を起こしたことがある場合など、気になることがある場合には、かかりつけ医や薬剤師にご相談ください。

なお、副反応などの健康相談を、下記宮城県のコールセンターでも受け付けています。

新型コロナウイルスワクチン副反応相談センター

(受付時間：午前8時45分から午後5時15分まで)

☎050(3615)6941

(聴覚や言語に障害がある方専用連絡先)

FAX 022(200)2932

✉ m-side-reaction@medi-staffsup.com

新型コロナワクチンに関する国の相談窓口

<厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター>

☎(0120)761770(フリーダイヤル) 受付時間：午前9時～午後9時

新型コロナワクチンに関する国のホームページはこちら



新型コロナワクチン接種に関して、市町村などの公的機関が電話で金銭や個人情報などを要求することは絶対にありませんので、詐欺にご注意ください。

健康被害が起きた場合の補償は？

健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が予防接種を受けたことによるものと厚生労働省が認定したときは、予防接種法に基づく救済(医療費・障害年金などの給付)が受けられます。申請に必要となる手続きについては、居住する市町村にご相談ください。

お願い

新型コロナワクチン接種に関する差別の防止

体質や持病などの理由で新型コロナワクチンを接種できない人もいます。

また、接種を受けることは強制ではなく、発症予防効果と副反応のリスクの双方について理解した上で、自らの意思で接種を受けていただくことになります。

接種していない人に対して、接種の強制や差別、いじめ、職場や学校などにおける不利益な取り扱いを行うことのないよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

熱中症対策

熱中症が起こりやすい時期での接種となります。接種会場でも熱中症対策を講じていますが、会場にお越しの際は、皆さんも各自熱中症対策(こまめな水分補給、衣類による体温調節など)をお願いします。

接種会場において、めまいや立ちくらみなど熱中症の症状が現れた場合は、近くのスタッフにお声がけください。

当日の服装

肩に近い筋肉へ注射しますので、当日は肩を出しやすい服装でお越しください。



7月30日時点の情報を掲載しています。各相談窓口など新型コロナウイルス感染症に関するお知らせは22ページをご覧ください。

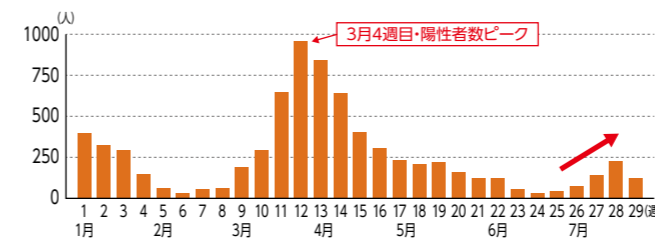
ワクチン接種後も変わらず感染対策の徹底をお願いします



新型コロナウイルス罹患者数の推移

令和3年7月30日
午前9時現在

県内陽性者数(令和3年1週目～29週目)



県内の感染者は、6月中旬まで減少傾向が続きましたが、7月上旬から再び増加に転じ、感染拡大が懸念されます。

一方で新型コロナワクチンの接種も進み、各地でイベント再開の動きがみられますが、お出かけの際は、ワクチン接種後であっても、引き続き「マスク着用」「手洗い・消毒」などの基本的な感染対策を行い、感染リスクが高まる「5つの場面」に気をつけていただくようお願いします。また、イベントを主催される際には、適切な感染防止対策の実施をお願いします。

感染リスクが高まる5つの場面に気をつけましょう

1 飲酒を伴う懇親会等



2 大人数や長時間の飲食



3 マスクなしでの会話



4 狭い空間での共同生活



5 居場所の切り替わり



新型コロナウイルス感染症に関する健康相談窓口

発熱など新型コロナウイルス感染症を疑う症状がある方は

①まずはご自身のかかりつけ医等に電話で相談してください。

②かかりつけの医療機関がない方(相談先の医療機関が分からない方)は、下記コールセンターに電話をしてください。



24時間対応

受診・相談センター(コールセンター)

☎022(398)9211

※県と仙台市共通の相談窓口です。
※外国語でも電話で相談ができます。

聴覚や言語に障害のある方専用連絡先

FAX 022(200)2965(24時間対応)

✉ sodan-corona@medi-staffsup.com
(午前8時30分～午後5時15分)

※障害のある方のための連絡先です。必要な方の問い合わせが適切に届くよう、対象外の方は左記コールセンターへお問い合わせください。

みやぎお知らせコロナアプリ(MICA)を活用ください

店舗・施設の感染拡大防止対策の支援を目的に、利用者に感染情報を発信するアプリを無償で提供しています。MICAの登録施設はホームページで紹介しています。



飲食店の方 ご登録をお願いします

- ①県ホームページから対象施設に合った入力フォームを開く
- ②店舗名などを入力
- ③後日、メールで送付されるQRコードを印刷し、施設内に掲示

登録はこちらから



利用者の方 MICAの表示を見つけたら

- ①施設に掲示してあるQRコードを読み取る
- ②メールアドレスを入力し登録
- ③メールアドレスを登録した施設で感染者が認められた場合、感染情報が伝達される

これが目印(店舗表示例)



デジタルみやぎ推進課 ☎022(211)2476